


核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書

上記議案を別紙のとおり志摩市議会会議規則第14条の規定により提出します。


令和3年3月17日提出

志摩市議会議長 濱口 三代和 様


提出者 志摩市議会議員

森 光子 

賛成者 志摩市議会議員

坂口 洋 

下村 卓 

野名 澄代 

令和3年3月17日 否決

## 核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書

2017年7月に国連総会で核兵器禁止条約が採択され、本年1月22日に核兵器禁止条約が発効されました。

核兵器禁止条約は、将来的な核兵器の全廃へ向けて核兵器を包括的に法的禁止する初めての国際条約で、人類の歴史で初めて核兵器を違法としました。

この核兵器禁止条約の発効を迎えるに至ったのは、広島・長崎の原爆被爆者をはじめ、「核兵器のない世界」を求める世界中の人々との長年にわたる共同した取り組みによるものでした。

世界で唯一の被爆国である日本は、本来ならば核兵器禁止を全世界によびかけ、核兵器禁止条約を実効あるものにするため、最も積極的な役割を果たすべき立場にあるにもかかわらず、核兵器禁止条約への署名・批准を拒否し、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める人々の願いに背を向けています。こうした態度をただちに改め、「唯一の戦争被爆国」として核兵器禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約への署名・批准を行うよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和3年3月 日

志摩市議会議長 濱口 三代和

衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	山東	昭子	様
内閣総理大臣	菅	義偉	様
総務大臣	武田	良太	様
外務大臣	茂木	敏充	様
防衛大臣	岸	信夫	様